

平成32年度 専攻科入学

学生募集要項

推薦選抜

願書受付期間 平成31年4月24日（水）～4月26日（金）

検 査 日 平成31年5月11日（土）

合 格 発 表 平成31年5月17日（金）

学力選抜

願書受付期間 平成31年5月27日（月）～5月30日（木）

検 査 日 平成31年6月 8日（土）

合 格 発 表 平成31年6月14日（金）

社会人特別選抜

願書受付期間 平成32年1月 7日（火）～1月 9日（木）

検 査 日 平成32年1月23日（木）

合 格 発 表 平成32年1月30日（木）



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology, Nagaoka College

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務入試係

TEL : 0258-34-9434

FAX : 0258-34-9339

E-mail : nyushi-j@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ : <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

長岡工業高等専門学校教育理念と教育目標

長岡工業高等専門学校では、以下に示す教育理念と教育目標を掲げて、教育活動を行っています。受験に当たっては、ここに示す内容を十分にご理解ください。

教育理念 「人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成」

☒ 教育目標 ☐ 学習・教育到達目標

専攻科課程の教育目標と学習・教育到達目標

(A)人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成

- (A1) 人文・社会科学に関する基礎的な事項について説明できること。
- (A2) 工業技術が社会、自然環境や人間に及ぼしている影響について、例を示し説明できること。
- (A3) 工業技術が地球環境に及ぼしている影響について、技術者倫理に照らして対応策を提案できること。

(B)すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成

- (B1) 論理的な文章が書けること。
- (B2) 日本語による科学技術の報告書の作成及び発表・討論ができること。
- (B3) 異なる文化的背景を持つ多様な国際文化を理解できること。
- (B4) 英語のコミュニケーション能力として基本的な読み取り、聞き取りができること。

(C)早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成

- (C1) 工学の基礎となる数学、物理学、その他の自然科学の内容に関する発展的な問題が解けること。
- (C2) 工学の基礎知識が、技術の分野でどのように応用されているかを説明できること。
- (C3) 基礎工学の知識を理解し、それらを用いて基本的な問題が解けること。

(D)工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成

- (D1) 専門工学の知識を理解し、特定の専門分野ごとの代表的な問題を解けること。
- (D2) 特定の専門分野の問題解決のために必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールを活用できること。
- (D3) ものづくりのために実験・実習で身につけた技術・技能を活用できること。
- (D4) 問題を解決するために必要な情報を収集し、解析するための情報技術を使いこなせること。

(E)多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成

- (E1) 自然科学、基礎工学、専門工学の知識を総合的に利用し、工学的課題の解決方法を説明できること。
- (E2) あらゆる制約（時間、設備、資金、人的・物的資源など）を考慮しながら、課題を解決するための計画を作成できること。
- (E3) 異なる技術分野を理解し、自分の得意とする専門分野の知識とあわせて、状況に応じてチームでも技術的課題を解決できること。

(F)地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成

- (F1) 企業等での実習体験をとおして、地域社会と産業の要求している内容を把握し整理できること。
- (F2) 自分が身につけた技術的な知識や能力が、地域社会と産業にどのように活用できるかを説明できること。

(G)自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成

- (G1) 工学の専門分野における技術的な動向について説明できること。
- (G2) 工学的な問題を発見して、その解決に必要な情報や資料を収集し、整理できること。
- (G3) 技術的な問題の解決のために、計画して、実施して、その活動を評価し、改善策を提案できること。

長岡工業高等専門学校専攻科のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校専攻科では、次のような人が入学し、技術者を目指して学習してくれることを期待しています。

- 1 科学及び工学の基礎を確実に修得している人
- 2 知的な好奇心が旺盛で、科学及び工学分野で創造力を発揮したいと考えている人
- 3 人類の福祉と地球環境に配慮することができる人間性と倫理観を持ち、よりよい未来の構築に寄与したいと思っている人
- 4 コミュニケーション能力と国際的な視野を身につけ、地域産業界はもとより世界で活躍したいと考えている人

長岡工業高等専門学校では、アドミッションポリシーに基づき、専攻科への入学を希望する人のために、次の入学者選抜を行います。

- ① 推薦選抜（推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）
- ② 学力選抜（調査書と学力検査及び面接の結果に基づいて選抜します。）
- ③ 社会人特別選抜（推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）

目 次

	ページ
I 募集人員	1
II 選抜区分・検査日・募集人数	1
III 推薦選抜	1
IV 学力選抜	3
V 社会人特別選抜	7
VI 入学手続き等について	9
VII 注意事項	10
VIII 大学改革支援・学位授与機構における「学士」の学位取得	12
IX 長岡工業高等専門学校専攻科・長岡技術科学大学連携教育プログラム	12
X 技術者教育プログラム（J A B E E）	12
XI 個人情報の取扱いについて	12

【参 考】

検査会場案内図	巻末
---------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ① 入学願書
- ② 調査書
- ③ 入学志願者写真票・受検票
- ④ 推薦書
- ⑤ 検定料振込依頼書・受取書・検定料振込済証明書
- ⑥ 検定料振込済証明書貼付票

I 募集人員

専攻名	募集人員
電子機械システム工学専攻	12名
物質工学専攻	4名
環境都市工学専攻	4名

II 選抜区分・検査日・募集人数

選抜区分	検査日	募集人数
推薦選抜	平成31年5月11日（土）	各専攻とも募集人員の50%程度
学力選抜	平成31年6月8日（土）	各専攻とも募集人員の50%程度
社会人特別選抜	平成32年1月23日（木）	若干名

III 推薦選抜

1. 出願資格及び出願要件

平成32年3月に高等専門学校卒業見込みの者で、本校以外の高等専門学校在籍者にあつては学校長が、本校在籍者にあつては学科長が学業、人物ともに優れていると認める者で次の要件のいずれにも該当するもの

- ・在籍校の4年次のクラス席次が上位50%以内のもの
- ・TOEIC（TOEIC IP含む。）のスコアを400点以上又は実用英語技能検定2級以上を取得したもの（いずれも平成29年5月12日から平成31年3月31日までに受験したものを有効とする。）

【予告】

平成33年度推薦選抜より出願資格及び出願要件を次のとおり変更します。

平成33年3月に高等専門学校卒業見込みの者で、本校以外の高等専門学校在籍者にあつては学校長が、本校在籍者にあつては学科長が学業、人物ともに優れていると認める者で次の要件のいずれにも該当するもの

- ・在籍校の4年次のクラス席次が上位50%以内のもの
- ・TOEIC公開テスト結果 Official Score Certificate（公式認定証）のスコアを400点以上又は実用英語技能検定2級以上を取得したもの（いずれも推薦選抜検査日を基準に2年以内かつ出願の前年度末までに受験したものを有効とする。なお、TOEIC IP テスト結果 Score Report（個人成績表）のスコアは対象外とする。）

2. 出願手続

（1）願書受付期間

平成31年4月24日（水）～4月26日（金）

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、平成31年4月26日（金）17時（必着）とします。

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、必ず書留郵便で送ってください。

（2）出願書類

〔出願書類一覧〕

入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
受検票・写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入したもの。
推薦書	本校所定の用紙により学校長又は学科長が作成したもの。
調査書	本校所定の用紙により学校長が作成し、厳封したもの。（高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も添付すること。）

TOEICスコア認定証等又は実用英語技能検定の合格証書の原本	※TOEICスコア認定証等 平成29年5月12日から平成31年3月31日までに受験した、TOEIC公開テスト結果 Official Score Certificate（公式認定証）又はTOEIC IPテスト結果Score Report（個人成績表）の原本 ※ Official Score Certificate, TOEIC IP Score Reportは、受検票送付の際に返却します。 ※実用英語技能検定の合格証明書 平成29年5月12日から平成31年3月31日までに受験した、実用英語技能検定の2級以上の合格証明書の原本 ※ 合格証明書の原本は、受検票送付の際に返却します。
入学検定料	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書で平成31年4月15日（月）～4月26日（金）の間に金融機関の係員のいる窓口で払い込んでください。 ※ATMでは振込まないでください。 なお、ゆうちょ銀行からの振り込みについては、下記※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。
検定料振込済証明書貼付票	取扱銀行収納印が押された「検定料振込済証明書」を左記の用紙に貼り付けてください。ゆうちょ銀行で入学検定料を払い込まれた場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を貼り付けてください。
返信用封筒	角型2号封筒に本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、430円切手を貼付したもの。（簡易書留による受検票等の送付に使用します。）

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
- ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」又は「キャッシュカード」が必要です。
- ③ 手続き後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
- ④ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。
- ⑤ 受取人口座名は、「独）国立高等専門学校機構本部出納命令役」と記入してください。

（3）出願手続に関する留意事項

提出した出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

3. 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
長岡工業高等専門学校 学生課教務入試係
TEL：0258-34-9434 FAX：0258-34-9339

4. 選抜方法

（1）選抜方法

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 推薦書の内容
- ② 調査書の内容
- ③ 本校が課す「面接」の結果
 - ・1人10分程度の個人面接を実施します。

（2）面接

- ① 日時：平成31年5月11日（土）9時30分～
- ② 会場：長岡工業高等専門学校
- ③ 受付時間及び場所：8時50分～9時10分 本校4号館入り口

なお、受検を取りやめる場合は、必ず学生課教務入試係（連絡先は表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

(1) 日 時：平成31年5月17日（金）10時

(2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関

(3) 発表方法：合格者の「受検番号」を専攻別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受検番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

6. 入学確約書の提出

合格者には、合格通知書とあわせて「入学確約書」の用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ、平成31年6月28日（金）（必着）までに学生課教務入試係へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものとして扱います。

7. 「推薦選抜」で合格とならなかった者の「学力選抜」の受検

「推薦選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力選抜」の受検を希望する場合は、出願期間内に再度出願の手続きを行ってください。この場合、「調査書」の再提出は必要ありませんが、検定料は再度振り込んでください。

IV 学力選抜

1. 出願資格

(1) 高等専門学校を卒業した者又は平成32年3月卒業見込みの者

(2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者又は平成32年3月修了見込みの者のうち学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができるもの

(3) 短期大学を卒業した者又は平成32年3月卒業見込みの者

(4) 専修学校の専門課程を修了した者又は平成32年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができるもの

(5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者

(6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

(7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ 出願資格（5）～（8）で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので5月13日（月）までに学生課教務入試係に電話等により照会してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付期間

平成31年5月27日（月）～5月30日（木）

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、平成31年5月30日（木）17時（必着）とします。

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、必ず書留郵便で送ってください。

(2) 出願書類

入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
受検票・写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入したもの。
調 査 書	本校所定の用紙に出身学校長又は学長が作成し、厳封したもの。ただし、出願資格(1)、(4)、(5)により出願する者はそれぞれ次の書類を提出すること。 ・出願資格(1)により出願する者で、高等学校から高等専門学校に編入学した者については、出身高等学校の調査書 ・出願資格(4)により出願する者は、次の証明書も併せて提出すること。 ① 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したこと又は修了見込みであることの証明書 ② 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 ・出願資格(5)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書
TOEICスコア認定証等又は実用英語技能検定の合格証明書	※TOEICスコア認定証等 平成29年6月9日から出願時まで取得した、TOEIC公開テスト結果 Official Score Certificate (公式認定証) 又はTOEIC IPテスト結果 Score Report (個人成績表) の原本 ※ Official Score Certificate, TOEIC IP Score Reportは、受検票送付の際に返却します。 ※実用英語技能検定の合格証明書 平成29年6月9日から出願時まで取得した、実用英語技能検定の2級以上の合格証明書の原本 ※ 合格証明書の原本は、受検票送付の際に返却します。
入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書で平成31年5月7日(火)～5月30日(木)の間に金融機関の係員のいる窓口で払い込んでください。 ※ATMでは振込まないでください。 なお、ゆうちょ銀行からの振り込みについては、下記※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。
検定料振込済証明書貼付票	取扱銀行収納印が押された「検定料振込済証明書」を左記の用紙に貼り付けてください。ゆうちょ銀行で入学検定料を払い込まれた場合は「振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い]」を貼り付けてください。
返 信 用 封 筒	角型2号封筒に本人の郵便番号・住所・氏名を記入し、430円切手を貼付したもの。(簡易書留による受検票等の送付に使用します。)
そ の 他	日本国内に在住する外国人は、市町村長の発行する「住民票の写し」を提出すること。

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
- ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」又は「キャッシュカード」が必要です。
- ③ 手続き後は「振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
- ④ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。

- ⑤ 受取口座名は、「独）国立高等専門学校機構本部出納命令役」と記入してください。
- (3) 出願手続に関する留意事項
- ① 提出した出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ② 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く）については、必ず日本語訳を添付してください。

3. 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町 888 番地
 長岡工業高等専門学校 学生課教務入試係
 TEL : 0258-34-9434 FAX : 0258-34-9339

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

選抜は、以下の4つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 調査書の内容
- ② 学力検査の成績
- ③ 英語能力（TOEIC スコア）の換算点
- ④ 本校が課す「面接」の結果

調査書と学力検査及び面接の配分は下表のとおりです。

調査書	学 力 検 査		英語能力	面 接
	数 学	専門科目	TOEIC スコアによる換算点	
100	100	300	100	20

(2) 英語能力（TOEIC スコア）の換算点について

- ① 平成 29 年 6 月 9 日から出願時まで取得した TOEIC（TOEIC IP）のスコアを以下の表に当てはめ換算点とします。
- ② 平成 29 年 6 月 9 日から出願時まで取得した実用英語技能検定準 1 級以上は、TOEIC スコア 600 点相当、2 級は TOEIC スコア 470 点相当とみなし、以下の表に当てはめ換算点とします。

※ TOEIC（TOEIC IP）のスコア及び実用英語技能検定級については確認のため、いずれも出願時に証明書等の原本の提出が必要です。

TOEIC スコア	換算点
600 点以上	100 点
595 点～105 点	99 点～1 点 次の計算式により換算点を算出 (TOEIC スコア－100) × 0.2 点
100 点以下	0 点

【予告】

平成 34 年度学力選抜より英語能力の換算点に用いる TOEIC スコアは TOEIC 公開テスト結果 Official Score Certificate (公式認定証) のスコアのみとし、TOEIC IP テスト結果 Score Report (個人成績表) のスコアは対象外とします。英語能力の換算については次のとおりです。

- ① 学力選抜検査日を基準に、2 年以内に取得した TOEIC 公開テスト結果 Official Score Certificate (公式認定証) のスコアを以下の表に当てはめ換算点とします。
- ② 学力選抜検査日を基準に、2 年以内に取得した実用英語技能検定準 1 級以上は、TOEIC スコア 600 点相当、2 級は TOEIC スコア 470 点相当とみなし、以下の表に当てはめ換算点とします。

※ TOEIC 公開テスト結果 Official Score Certificate (公式認定証) のスコア及び実用英語技能検定級については確認のため、いずれも出願時に証明書の原本の提出が必要です。

TOEIC スコア	換算点
600 点以上	100 点

595 点～105 点	99 点～1 点 次の計算式により換算点を算出 (TOEIC スコア－100) ×0.2 点
100 点以下	0 点

(3) 学力検査及び面接

- ① 期日：平成 31 年 6 月 8 日（土）
- ② 検査会場：長岡工業高等専門学校
- ③ 受付時間及び場所：8 時 40 分～9 時 00 分 本校 4 号館入り口
- ④ 学力検査科目及び出題範囲

検査科目		出 題 範 囲	
数 学		微積分（1 変数，2 変数，微分方程式を含む），線形代数	
専 門 科 目	電子機械システム 工学専攻	材料力学，熱・流体力学，工業力学， 制御工学，電気磁気学，電気回路， 電子回路，情報工学	左の 8 科目から 3 科目を選択
	物 質 工 学 専 攻	無機化学，有機化学，生物化学，物理化学	左の 4 科目から 3 科目を選択
	環境都市工学専攻	構造力学，材料工学，水理学，土質工学， 計画学，環境工学	左の 6 科目から 5 科目を選択

- ⑤ 面接：1 人 1 0 分程度の個人面接を実施します。
- ⑥ 時間割：

科 目 等	時 間
受 付	8 時40分～9 時00分
数 学	9 時20分～10 時20分
専門科目	10 時40分～12 時40分
面 接	13 時30分～

※ 指定された学力検査科目及び面接は全て受検しなければなりません。指定された学力検査科目及び面接のうち 1 つでも受検しなかった場合は欠席扱いとなり，選抜の対象外とします。

昼食は，持参してください。（学生食堂を利用することもできます。）

なお，受検を取りやめる場合は，必ず学生課教務入試係（表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時：平成31年 6 月14日（金）10時
- (2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4 号館玄関
- (3) 発表方法：合格者の「受検番号」を専攻別に発表します。
選抜の結果は，本人宛に文書で通知します。また，合格者の「受検番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。
電話等による問い合わせには，一切応じません。

6. 入学確約書の提出

合格者には，合格通知書と併せて「入学確約書」の用紙を送付しますので，必要事項を記入のうえ，平成 31 年 10 月 25 日（金）（必着）までに学生課教務入試係へ提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない場合は，入学の意志がないものとして扱います。

また，入学を辞退する者は，同じく平成 31 年 10 月 25 日（金）までに「入学辞退届」を学生

課教務入試係へ提出してください。

V 社会人特別選抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当し、所属する企業等の長が勤務成績、人物ともに優れていると認める者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第 58 条の 2（同法第 70 条第 1 項及び第 82 条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができるもの
- (3) 短期大学を卒業した者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ 出願資格（5）～（8）で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので 12 月 10 日（火）までに学生課教務入試係に電話等により照会してください。

出願を予定している者は、入学を希望する専攻の教員と直接連絡をとって、研究計画等について相談してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付期間

平成 32 年 1 月 7 日（火）～1 月 9 日（木）

受付時間は 9 時から 17 時までとし、郵送の場合は、平成 32 年 1 月 9 日（木）17 時（必着）とします。

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし、必ず書留郵便で送ってください。

(2) 出願書類

入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
受検票・写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入したもの。
推 薦 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。
調 査 書	本校所定の用紙に出身学校長又は学長が作成し、厳封したもの。 ただし、出願資格(1)、(4)、(5)により出願する者はそれぞれ次の書類を提出すること。 ・出願資格(1)により出願する者で、高等学校から高等専門学校に編入学した者については、出身高等学校の調査書 ・出願資格(4)により出願する者は、次の証明書も併せて提出すること。 ① 専修学校が発行する修業年限 2 年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上の専門課程を修了したことの証明書 ② 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 ・出願資格(5)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書

入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書で平成31年12月16日（月）～平成32年1月9日（木）の間に金融機関の係員のいる窓口で払い込んでください。 *ATMでは振込まないでください。 なお、ゆうちょ銀行からの振り込みについては、下記※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。
検定料振込済 証明書貼付票	取扱銀行収納印が押された「検定料振込済証明書」を左記の用紙に貼り付けてください。ゆうちょ銀行で入学検定料を払い込まれた場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を貼り付けてください。
返 信 用 封 筒	長3型封筒に本人の郵便番号・住所・氏名を記入し、392円切手を貼付したもの。（簡易書留による受検票等の送付に使用します。）
そ の 他	日本国内に在住する外国人は、市町村長の発行する「住民票の写し」を提出すること。

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
- ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」又は「キャッシュカード」が必要です。
- ③ 手続き後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
- ④ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。
- ⑤ 受取人口座名は、「独）国立高等専門学校機構本部出納命令役」と記入してください。

(3) 出願手続に関する留意事項

提出した出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

3. 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町 888 番地
長岡工業高等専門学校 学生課教務入試係
TEL：0258-34-9434 FAX：0258-34-9339

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 推薦書の内容
- ② 調査書の内容
- ③ 本校が課す「面接」の結果
 - ・口頭試問を含め、1人15分程度の個人面接を実施します。

(2) 面接

- ① 日時：平成32年1月23日（木）9時30分～
- ② 会場：長岡工業高等専門学校
- ③ 受付時間及び場所：8時50分～9時10分 本校4号館入り口
なお、受検を取りやめる場合は、必ず学生課教務入試係（連絡先は表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時：平成32年1月30日（木）10時
- (2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関
- (3) 発表方法：合格者の「受検番号」を専攻別に発表します。
選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受検番号」を本校のホーム

ページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

6. 入学確約書の提出

合格者には、合格通知書とあわせて「入学確約書」の用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ、平成 32 年 2 月 10 日（月）（必着）までに学生課教務入試係へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものとして扱います。

また、入学を辞退する者は、同じく平成 32 年 2 月 10 日（月）までに「入学辞退届」を学生課教務入試係へ提出してください。

VI 入学手続き等について

1. 入学手続き

（1）手続き日、場所：平成 32 年 3 月 16 日（月），長岡工業高等専門学校

（2）内容：入学料納付、提出書類を確認し、入学許可書を交付します。入学料を納付しない場合（入学料免除申請者は除く）は、入学を許可しません。

（3）問い合わせ先：〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町 888 番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務入試係

※ 入学手続きに関する詳細をまとめた「入学手続き要項」を郵送します（2 月下旬を予定）ので、よく読んで準備してください。

2. 諸納付金

（1）入学料 84,600 円（一度納入した入学料は、いかなる事情があっても返還しません。）

（2）授業料 234,600 円（年額）

① 前期分 117,300 円、後期分 117,300 円に分けて納入することになります。

② 前期分授業料については、入学後、指定口座から引き落とします。（期日未定）

③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

（3）学位審査手数料 32,000 円

（4）その他の経費

種 類	第 1 学 年	第 2 学 年
後 援 会 費	前期分 23,000 円 (入会金 10,000 円 含む)	前期分 13,000 円 後期分 8,000 円
	後期分 8,000 円	
	留学生	留学生
	前期分 3,000 円 後期分 3,000 円	前期分 3,000 円 後期分 3,000 円
学 生 会 費	2,000 円	2,000 円
同 窓 会 費	15,000 円	0 円
日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	1,550 円	1,550 円
合 計	49,550 円	24,550 円

※ 本校本科卒業生は、後援会入会金及び同窓会費は必要ありません。

3. 授業料免除制度等

（1）入学料免除

入学前 1 年以内において、専攻科に入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により納付が著しく困難な場合、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除されます。

（2）入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合に本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の納付期限を延長します。

- ① 経済的理由により所定の期日までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合。
 - ② 入学前 1 年以内において、学資負担者が死亡し又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、所定の期日までに納付が困難であると認められる場合。
- (3) 授業料免除
- 経済的理由により授業料の納入が困難で、かつ学業成績が優秀と認められた場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、その期に納付する授業料の全額又は半額を免除します。
- その他休学や死亡等やむを得ない事情が認められる場合、あるいは学資を主として負担している者が死亡や風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が困難な場合も適用されます。
- (4) 授業料徴収猶予及び月割分納
- 特別な事情により授業料が期日までに納入できない場合又は一括納入できない理由がある場合には、申請により選考のうえ、徴収の猶予又は月額分納が認められる場合があります。
- (5) 申請の時期
- ① 入学料免除及び入学料徴収猶予
入学手続き時
 - ② 授業料免除、授業料徴収猶予及び月額分納
前期分、後期分それぞれ申請手続きが必要です。
説明会や申請手続きについては、4 号館 1 階学生連絡用掲示板に掲示しますので、希望者は見落としのないように注意してください。
制度の詳細については、学生課に問い合わせてください。
- (6) 奨学制度
- 日本学生支援機構の奨学金の他、地方公共団体、民間育英団体の奨学金があります。詳しくは学生課に相談してください。
- ① 日本学生支援機構貸与奨学金
日本学生支援機構貸与奨学生には、第一種奨学生（無利子）と第二種奨学生（有利子）があります。
学業成績が優秀で健康であり、かつ経済的な理由により修学が困難であると認められる学生に対して、選考のうえ、奨学金が貸与されます。
（なお、第二種奨学生は、第一種奨学生よりもゆるやかな基準によって選考され、4 学年以上が対象となります。）
原級留置となった場合、第一種・第二種とも、奨学金は停止又は廃止となります。
また、性行不良等により、奨学生としてふさわしくない行為があった場合も停止・廃止となる場合がありますので注意してください。
 - ② その他の奨学金
日本学生支援機構のほかに敦井奨学会、新潟県高校奨学生、ユニオンツール育英奨学会等がありますが、選考、奨学団体への推薦、返還等は日本学生支援機構とほぼ同様です。

Ⅶ 注意事項

1. 入学願書等

- (1) 記入の誤りや漏れがある入学願書は受理しません。
- (2) 受理した出願書類は返しません。
- (3) 振込済の検定料は次の場合を除き返しません。
 - ① 払い込んだが出願しなかった（受理されなかった）場合
 - ② 二重に払い込んだ場合
- (4) 入学願書・写真票・受検票の記入上の注意
 - ・本人が、記入してください。

- ・事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・黒又は青のボールペン（万年筆）で、はっきりと書いてください。
- ・『受検番号』欄には、何も書かないでください。
- ・『①志望専攻名』欄は、3専攻（電子機械システム工学専攻・物質工学専攻・環境都市工学専攻）の中から1つ選んで記入してください。
- ・本人の『②氏名』欄には、戸籍上の氏名を正確に記入してください。日本国籍を有しない者は、通称・略字などを使用せず、住民票に記載されている氏名を正確に記入してください。
- ・本人の『③現住所』欄には、志願者本人の現住所を記入してください。
- ・『④出願資格』欄には、出身学校の学校名及び卒業(修了)又は卒業見込(修了見込)年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。
- ・『⑤学歴及び職歴』欄には、中学校以降の学歴及び職歴(該当者のみ)を記入してください。
- ・『⑥入学した場合の入寮希望の有無』欄は、本校に入学した場合、自宅からの通学が困難なため、学生寮への入寮を希望するかどうかについて、○で囲んでください。

なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものであり、入学者の選抜には一切関係ありません。

・『⑦勤務先名(所在地)』欄には、社会人特別選抜の場合のみ、勤務先名、住所及び電話番号を記入してください。

・『⑧合格通知等の連絡先』欄には、出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。ただし、現住所と同一の場合、記入する必要はありません。

なお、出願後、変更が生じた場合は、受検番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。

2. 受検者心得（学力による選抜のみ）

受検票の裏面に「受検者心得」が記載してあります。受検の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場

駐車場の確保が困難なため、受検者を自家用車で送迎することは避け、バスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きは必要ありません。

5. 宿泊施設

受検のための宿泊施設の提供やあっせんは行いませんので、必要な人は各自確保してください。

6. 身体に障害がある者あるいは発達障害者支援法で規定する障害がある者が出願する場合について

本校に入学を志願する者で、身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある、あるいは発達障害者支援法で規定する障害があり、受検上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に次の①～⑤の内容を記載し、推薦による選抜及び学力による選抜については、平成31年4月12日（金）までに、社会人特別選抜については、平成31年11月21日（木）までに学生課教務入試係に申し出てください。身体障害の程度が身体障害者手帳の等級で1～2級の場合は、上記期限に関わらず、できるだけ早めにご相談ください。ただし申し出の内容によっては、受検日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがあります。

- ① 志望専攻名
- ② 障害の種類・程度
- ③ 受検上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

※ 事前相談書には、医師による診断書あるいは身体障害者手帳の写しを添付してください。

7. その他

元号が改められた場合、本募集要項においてはその日以降の旧元号を新元号に読み替えて適

用するものとします。

VIII 大学改革支援・学位授与機構における「学士」の学位取得

専攻科を修了見込みの学生は、大学改革支援・学位授与機構に学士の学位授与申請を行い、所定の審査を経ることで、「学士（工学）」の学位が授与されます。

IX 長岡工業高等専門学校専攻科・長岡技術科学大学連携教育プログラム

長岡高専では、長岡高専専攻科と長岡技術科学大学（以下、長岡技科大）が連携して実施する連携教育プログラムの2020年4月の開設を検討しています。

本連携教育プログラムでは、長岡高専専攻科、長岡技科大の両方に在籍し、充実した教育・研究環境の下で、双方が開設する講義を受講し、高専・大学教員のダブルメンターによる充実した研究指導を受けることができ、所定の教育課程を修了することで、専攻科の修了証とともに、長岡技科大からの「学士（工学）」の学位が授与されます。

なお、本連携教育プログラムは、現在検討中であり、詳細については今後決まり次第、お知らせいたします。ご関心をお持ちの方は、長岡高専学生課教務入試係までお問い合わせください。

X 技術者教育プログラム（JABEE）

長岡高専では、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の学科第4、5学年と専攻科第1、2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。（<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/gaiyo/program/251.html>）

本校の専攻科に進学する学生は、JABEE認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3項目のすべてを満たすことを目標に学習します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学改革支援・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE認定プログラムの修了

※ 本校出身者以外で出願を予定している者は、それまでの教育プログラムがJABEE基準に対応しているかどうかを確認する必要がありますので、必ず出願前に学生課教務入試係に照会してください。

XI 個人情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限りします。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた面接及び学力検査の成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

平成32年度長岡工業高等専門学校専攻科

入 学 願 書

		受検番号	※
① 志望専攻名	工学専攻		推薦 ・ 学力 ・ 社会人特別 (該当する選抜の区分を○で囲む)
② ふりがな 氏 名		男	生年月日 年 月 日生
		女	⑥入学した場合の 入寮希望の有無 有 ・ 無
③ 現 住 所	〒 TEL () -		
④ 出 願 資 格	_____高等専門学校 _____科 _____高 等 学 校 _____科 _____短 期 大 学 _____科 _____専 修 学 校 _____科 (平成 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込)		
⑤ 学 歴 及 び 職 歴	平成 年 月		中学校卒業
	自 平成 年 月		入学
	至 平成 年 月		卒業・卒業見込
	自 平成 年 月		
	至 平成 年 月		
	自 平成 年 月		
⑦ 勤 務 先 名 (所 在 地)	〒 TEL () -		
⑧ 合格通知等の 連 絡 先	〒 TEL () -		

記入上の注意

- ※印欄は記入しないでください。
- 「⑤学歴及び職歴」欄は、中学校卒業から記入してください。
- 「⑦勤務先名（所在地）」欄は、社会人特別選抜の場合のみ記入してください。
- 「⑧合格通知等の連絡先」欄は、現住所と同一の場合、記入する必要はありません。

平成32年度長岡工業高等専門学校専攻科

調 査 書

受検番号

※

志望専攻名	工学専攻		学 校 ・ 科	_____高等専門学校	
ふりがな 氏 名		男 ・ 女		_____高等学校	
				_____短期大学	
				_____専修学校	
				_____科	
生 年 月 日	____・____ 年 ____ 月 ____ 日生				
平成 ____ 年 ____ 月 ____ 入学・編入学 転入学			平成 ____ 年 ____ 月 ____ 卒業・卒業見込 修了・修了見込		
成績・単位 修得証明書	出身学校所定の用紙を使用し 当該学校長（学長）が作成し たものを厳封の上添付するこ と。修得単位数が明記されて いるもの。 （成績の評定基準を右表に明 示すること。）	評 定 基 準	評定の区分	点 数 の 範 囲	
				点～ 点	
				点～ 点	
				点～ 点	
				点～ 点	
				点以下	
科席次	4年次（注）	人 中 位			
卒業研究 題 目					
卒業研究 要 旨					
在 学 中 の 状 況					
上記のとおり相違ないことを証明する。 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 学 校 名 校長・学長氏名 職印					

記入上の注意

- ※印欄は記入しないこと。
- 「在学中の状況欄」は、人物・課外活動・生活態度等を記入すること。
- （注）募集要項3ページの1. 出願資格の（2）～（4）により出願する者については最終学年の1学年前の科席次を記入すること。

学 力 選 抜

平成32年度
専攻科入学志願者写真票
長岡工業高等専門学校

受検番号	
志 望 専 攻 名	工学専攻
ふりがな 氏 名	男 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生
写真貼付欄 半身脱帽正面向、 出願前3か月以内に 撮影したもの 3.0×4.0cm	

受検番号欄以外は、すべて記入してください。

切り離さないこと

学 力 選 抜

平成32年度
専攻科入学志願者受検票
長岡工業高等専門学校

写真貼付欄

半身脱帽正面向、
出願前3か月以内に
撮影したもの

3.0×4.0cm

受検番号							
志 望 専 攻 名	工学専攻						
ふりがな 氏 名	男 女						
生年月日	昭和・平成 年 月 日生						
検 査 日 受 付	平成31年6月8日（土） 8時40分～9時00分						
	<table><tr><td>数 学</td><td>9:20～10:20</td></tr><tr><td>専門学科</td><td>10:40～12:40</td></tr><tr><td>面 接</td><td>13:30～</td></tr></table>	数 学	9:20～10:20	専門学科	10:40～12:40	面 接	13:30～
数 学	9:20～10:20						
専門学科	10:40～12:40						
面 接	13:30～						

受検番号欄以外は、すべて記入してください。

推 薦 選 抜

平成32年度
専攻科入学志願者写真票
長岡工業高等専門学校

受検番号	
志 望 専 攻 名	工学専攻
ふりがな 氏 名	男 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生
写真貼付欄 半身脱帽正面向、 出願前3か月以内に 撮影したもの 3.0×4.0cm	

受検番号欄以外は、すべて記入してください。

切り離さないこと

推 薦 選 抜

平成32年度
専攻科入学志願者受検票
長岡工業高等専門学校

写真貼付欄

半身脱帽正面向、
出願前3か月以内に
撮影したもの

3.0×4.0cm

受検番号	
志 望 専 攻 名	工学専攻
ふりがな 氏 名	男 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生
面 接 日 受 付 面 接	平成31年5月11日（土） 8時50分～9時10分 9時30分～

受検番号欄以外は、すべて記入してください。

きりとり線

受 検 者 心 得

1. 検査当日は、8 時 40 分から 9 時 00 分までの間に受付を済ませ、検査室に入室してください。
2. 検査室では、受検票と同一番号の席に着き、受検票を右上においてください。
3. 学力検査中に使用できるもの
 - ・黒鉛筆又はシャープペンシル
 - ・消しゴム
 - ・鉛筆削り
4. 検査室には、時計はありません。検査当日は受検者各自で時計を持参してください。
5. 問題は、検査開始 5 分前に配り始めますが、開始の合図があるまで触れないようにしてください。
6. 遅刻者は、検査開始後 20 分まで入室を認めます。
7. 不正行為のあった場合は退室を命じ、全科目の検査を無効とします。

社会人特別選抜

平成32年度
専攻科入学志願者写真票
長岡工業高等専門学校

受検番号			
志 望 専 攻 名	工学専攻		
ふりがな 氏 名			男 女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
写真貼付欄 半身脱帽正面向、 出願前3か月以内に 撮影したもの 3.0×4.0cm			

受検番号欄以外は、すべて記入してください。

切り離さないこと

社会人特別選抜

平成32年度
専攻科入学志願者受検票
長岡工業高等専門学校

写真貼付欄

半身脱帽正面向、
出願前3か月以内に
撮影したもの

3.0×4.0cm

受検番号			
志 望 専 攻 名	工学専攻		
ふりがな 氏 名			男 女
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
面 接 日 受 付 面 接	平成32年1月23日（木） 8時50分～9時10分 9時30分～		

受検番号欄以外は、すべて記入してください。

きりとり線

受検番号	※
------	---

推薦選抜 本校在籍受検者用

推 薦 書

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

学 科 名

学 科 長 名 ㊟

下記の者は、学業及び人物ともに優秀であり、本校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者と認めて推薦します。

記

志願者氏名 昭和・平成 年 月 日生

所 属 学 科

志望専攻名 工学専攻

推薦理由	
そ の 他 参考事項	
記 入 責任者	㊟

※欄は記入しないこと。

受検番号	※
------	---

推薦選抜
他高専在籍受検者用

推薦書

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校長名



下記の者は、学業及び人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者と認めて推薦します。

記

志願者氏名 昭和・平成 年 月 日生

所属学科

志望専攻名 工学専攻

推薦理由	
その他 参考事項	
記入 責任者	印

※欄は記入しないこと。

受検番号	※
------	---

社会人特別選抜用

推 薦 書

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

所 在 地
企業名等
所 属 長

⑩

下記の者は、当社（機関）において勤務成績及び人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者と認めて推薦します。

記

志願者氏名 昭和・平成 年 月 日生

所属部・課

志望専攻名 工学専攻

人 物 勤務の状況	
志望専攻に 対する適性・ 志望動機につ いての所見等	
そ の 他 参 考 事 項	
記入責任者	⑩

※欄は記入しないこと。

検定料振込依頼書

※ここから切り離して使用してください

検定料振込済証明書 (志願者が学校へ提出する)

平成	年	月	日
金 額	¥	1 6 5 0 0	円
振込先行銀行	北越銀行本店営業部		
受取人	普通	口座番号	1 7 6 8 6 6 7
	独)国立高等専門学校機構本部出納命令役		
ご依頼人(志願者)			
選抜区分	平成32年度 専攻科 推薦・学力・社会人特別		

(注意)
・振込みには必ずこの振込用紙を使用してください。
・本票は、出願期間内に出席書類にはり付けし、学校に提出してください。
・本票に、取扱銀行収納印が無い場合は無効です。



(取扱銀行→依頼人→高専)

検定料振込金受取書 (本人保存)

平成	年	月	日
金 額	¥	1 6 5 0 0	円
振込先行銀行	北越銀行本店営業部		
受取人	普通	口座番号	1 7 6 8 6 6 7
	独)国立高等専門学校機構本部出納命令役		
ご依頼人(志願者)			
選抜区分	平成32年度 専攻科 推薦・学力・社会人特別		
手数料(消費税込)			円

上記の金額正に受取りました。

(取扱店) 銀行 支店



(取扱銀行→依頼人)

取扱銀行へのお願い

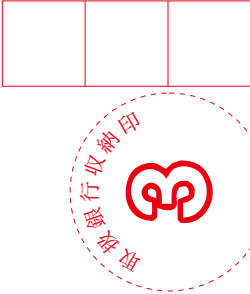
- (1) 大人が現金をお預けする場合は、必ず依頼人の氏名(カナ)を打電
(2) 大人が現金をお預けする場合は、必ず依頼人の氏名(漢字)を打電
(3) 大人が現金をお預けする場合は、必ず依頼人の氏名(漢字)を打電

(銀行の切り離し)

電信扱

振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	平成	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料		円
振込先銀行	北越銀行本店営業部				金 額	¥	1 6 5 0 0	円	
受取人	普通預金	口座番号	1 7 6 8 6 6 7	金 種 内 訳	現金				
	当手			現金	現金				
	他手			現金	現金				
	他手			現金	現金				
氏名(カナ)					金 種 内 訳	現金	10,000	0,000	10
氏名(漢字)					金 種 内 訳	現金	5,000	0,000	5
(住所) 〒					金 種 内 訳	現金	1,000	0,000	1
					金 種 内 訳	現金	500	0,000	0
					金 種 内 訳	現金	100	0,000	0
					金 種 内 訳	現金	50	0,000	0



取扱銀行保管

検定料振込済証明書等貼付票

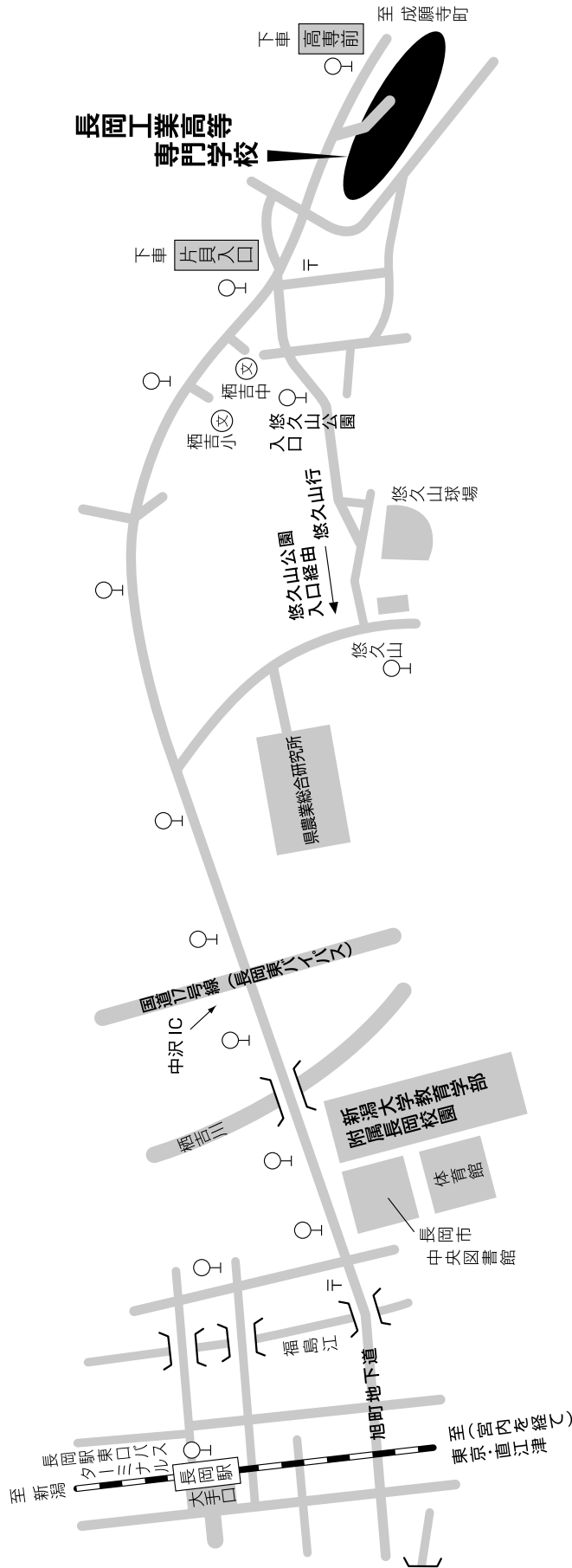
枠の中に、「**検定料振込済証明書**〔志願者が学校
へ提出する〕」もしくは、
「**振込依頼書（兼振替払出請求書）**〔**電信扱い**〕」を貼り付けて
ください。

取扱銀行収納印が押してある事を確認してください。

※ 本人保存用の「受取書」は貼り付けないでください。

ここに「**検定料振込済証明書**」もしくは
「**振込依頼書（兼振替払出請求書）**〔**電信扱い**〕」を
貼り付けてください。

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

TEL (0258) 32-6435 (代表)

☆ 交通案内

① JR長岡駅東口バスターミナル1番、2番

(1) 「悠久山(悠久山公園入口経由)」行 (15分～20分間隔)

(2) 「成願寺(悠久山経由)」行 (1日5～6往復)

② JR長岡駅東口からタクシー 約10分

片貝入口下車 徒歩約7分

高専前下車 徒歩約2分